

癌治療患者のウインドケア（放射線療法と創傷ケア、抗癌剤と創傷ケア、皮膚転移のケア、口腔内ケア、等）

近年、多くの癌患者に対して、多種多様な治療（化学療法、放射線療法、等）が施されるようになり、各々の皮膚病変に対する適切な処置法の確立が求められるようになってきた。実際に傷を形成している場合と形成していない場合では、その処置法も異なり、傷を形成している場合には、浸出液の処置と悪臭のコントロールが重要となってくる。本シンポジウムにおいては、各施設において行っている処置法を提示していただき、今後の方向性について議論して頂きたい。